

2020年度 第1四半期決算 説明資料

2020年7月28日

四国電力株式会社

目次

連結決算のポイント

1

I. 2020年度 第1四半期 連結決算の概要

➤ 収支概要

2

➤ 販売電力量

3

➤ 発電電力量

4

➤ 収支明細

5

➤ セグメント情報

7

➤ 財政状態

8

II. 2020年度 連結業績予想および配当予想

9

2020年度 第1四半期決算 補足データ

➤ 電化住宅採用戸数の推移

10

➤ 化石燃料の消費実績

11

➤ 出水率、主要諸元の需給関連費への影響額等

12

➤ 燃料費調整制度による期ずれ影響

13

➤ 設備投資額（連結）

14

➤ 再生可能エネルギーの固定価格買取制度

16

連結決算のポイント

【2020年度 第1四半期決算】

- [売上高] 伊方発電所3号機の停止に伴う供給余力の減等により卸販売収入が減少したほか、販売量の減や燃料費調整額の減等により小売販売収入も減少したことなどから、前年同期に比べ135億円減収の1,654億円。
- [営業費用] 伊方発電所3号機は停止していたものの、総販売電力量の減や燃料価格の低下等により需給関連費が減少したことなどから、前年同期に比べ43億円減少の1,634億円。
- [利益] 前年同期に比べ、営業利益は92億円減益の20億円、経常利益は95億円減益の14億円、また、親会社株主に帰属する純利益は、68億円減益の8億円。

【2020年度の連結業績予想および配当予想】

- 伊方発電所3号機の運転再開時期を見通すことが難しいことなどから、未定。

I. 2020年度 第1四半期 連結決算の概要

収支概要 (収支の明細は5～6ページ参照)

(億円)

	2020年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年差	伸び率
売上高	1,654	1,789	▲ 135	▲ 7.5%
営業費用	1,634	1,677	▲ 43	▲ 2.5%
営業利益	20	112	▲ 92	▲ 81.9%
支払利息ほか	5	2	3	120.6%
経常利益	14	109	▲ 95	▲ 86.5%
法人税ほか	6	33	▲ 27	▲ 81.1%
親会社株主に帰属する 純利益	8	76	▲ 68	▲ 88.9%

(百万kWh)

	2020年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年差	伸び率	主な差異理由
小売販売	5,060	5,225	▲ 165	▲ 3.2%	・新型コロナウイルス感染症による電力需要へのマイナス影響など
電 灯	1,801	1,815	▲ 14	▲ 0.8%	
電 力	3,259	3,411	▲ 152	▲ 4.4%	
卸販売	873	2,132	▲ 1,259	▲ 59.1%	・伊方発電所3号機の停止に伴う供給余力の減など
総販売電力量	5,933	7,358	▲ 1,425	▲ 19.4%	

※ 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

四国4県都の平均気温

(°C)

	3月	4月	5月	6月	3-6月平均
実 績	11.5	13.8	20.4	24.2	17.5
平 年 差	1.8	▲ 1.1	1.1	1.4	0.8
前 年 差	0.6	▲ 1.0	0.1	1.0	0.2

(百万kWh)

		2020年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年差	伸び率	備考
自 社	水 力	754	506	248	49.0%	・出水率 74.3% → 101.7%
	原 子 力	-	2,002	▲ 2,002	-	・原子力利用率 103.0% → 0%
	新 工 ネ	1	2	▲ 1	▲ 36.6%	
	火 力	2,093	2,820	▲ 727	▲ 25.8%	
他 社 受 電		3,642	2,571	1,071	41.6%	・うち水力 214 → 314 ・うち新工ネ 1,155 → 1,264

※決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

収支明細

(億円)

(差異理由：億円)

		2020年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年差	伸び率	
売上高	電気事業	小売販売収入	981	1,045	▲ 64	▲ 6.1%
		卸販売収入	57	166	▲ 109	▲ 65.2%
		その他収入	397	361	36	10.1%
		小計	1,437	1,573	▲ 136	▲ 8.6%
		その他事業	217	216	1	0.6%
	合計	1,654	1,789	▲ 135	▲ 7.5%	
営業費用	電気事業	人件費	145	138	7	4.7%
		燃料費	98	179	▲ 81	▲ 45.1%
		購入電力料	563	524	39	7.5%
		減価償却費	120	122	▲ 2	▲ 1.2%
		修繕費	133	105	28	27.2%
		原子力バックエンド費用	6	46	▲ 40	▲ 85.2%
		その他費用	374	369	5	1.3%
	小計	1,442	1,485	▲ 43	▲ 2.9%	
	その他事業	192	191	1	0.2%	
	合計	1,634	1,677	▲ 43	▲ 2.5%	
営業利益		20	112	▲ 92	▲ 81.9%	
支払利息ほか		5	2	3	120.6%	
経常利益		14	109	▲ 95	▲ 86.5%	
法人税ほか		6	33	▲ 27	▲ 81.1%	
親会社株主に帰属する純利益		8	76	▲ 68	▲ 88.9%	

【小売販売収入】

- ・販売電力量の減 (▲23)
- ・燃料費調整額の減 (▲36)
- ・再エネ買取制度に基づく賦課金の減 (▲5)

【その他収入】

- ・再エネ買取制度に基づく費用負担調整機関からの交付金の増 (+38) 他

【需給関連費（燃料費+購入電力料）】 ▲42

- ・原子力の稼働減 (+80)
- ・総販売電力量の減 (▲66)
- ・水力の増 (▲16)
- ・新エネ購入電力量の増 (+22)
- ・火力単価の低下 (▲60) 他

		2020年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年差
全日本 CIF	石炭 (\$/t)	83	114	▲ 31
	原油 (\$/b)	32	72	▲ 40
	LNG (\$/t)	469	493	▲ 24
為替レート (円/\$)		108	110	▲ 2

【修繕費】

- ・火力関係工事の増 (+38) 他

【原子力バックエンド費用】

- ・原子力稼働減に伴う再処理費および高レベル廃棄物処分費の減

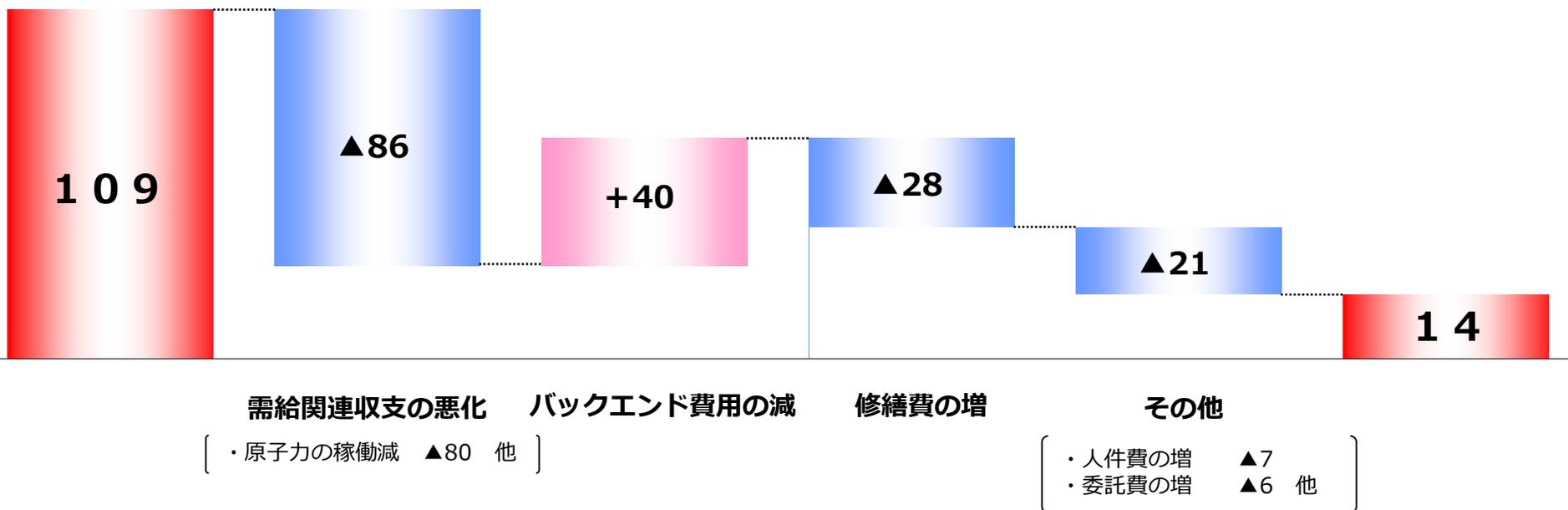
【経常利益(連結) 前年との差異内訳】

経常利益

2019年度
第1四半期

(単位：億円)

2020年度
第1四半期



(億円)

			2020年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年差	主な差異理由	
連 結		売上高	1,654	1,789	▲ 135		
		営業利益	20	112	▲ 92	-	
セグメント (内部取引 消去前)	電気事業	発電・販売	売上高	1,374	1,562	▲ 188	- 卸販売電力量の減 他 - 需給関連収支の悪化 他
			営業損益	▲ 23	74	▲ 97	
	送配電	売上高	440	435	5		
		営業利益	15	12	3		
	情報通信事業		売上高	108	102	6	- FTTH事業の増 他
		営業利益	18	19	▲ 1		
	建設・エンジニアリング事業		売上高	94	94	▲ 0	
	営業損失	▲ 1	▲ 0	▲ 1			
エネルギー事業		売上高	49	52	▲ 3	- LNG販売事業の減 他 - 燃料価格の低下に伴うLNG販売費用の減 他	
	営業利益	6	4	2			
その他事業		売上高	113	105	8		
	営業利益	3	2	1			

＜参考＞設備投資額

(億円)

	2020年度 第1四半期
電気事業（発電・販売）	110
（うち伊方発電所にかかる安全対策工事）	(26)
（うち西条1号機リプレース）	(40)
電気事業（送配電）	54
情報通信事業	7
建設・エンジニアリング事業、エネルギー事業、その他事業	7
合 計	181

(億円)

	2020年度 第1四半期末	2019年度末	増 減	主な増減理由
資 産	13,841	13,736	105	
(事 業 用 資 産)	(8,437)	(8,430)	(7)	・設備投資 + 165 ・減価償却 ▲ 142 他
(売 掛 金 ・ た な 卸 資 産)	(1,323)	(1,247)	(76)	
負 債	10,595	10,469	126	
(社 債 ・ 借 入 金)	(7,590)	(7,170)	(420)	・社債の増 + 200 ・長期借入金の増 + 220
(買 掛 金 ・ 未 払 費 用 等)	(1,029)	(1,325)	(▲ 296)	
純 資 産	3,245	3,266	▲ 21	
(利 益 剰 余 金)	(1,799)	(1,821)	(▲ 22)	・純利益 + 8 ・配当金の支払い ▲ 30

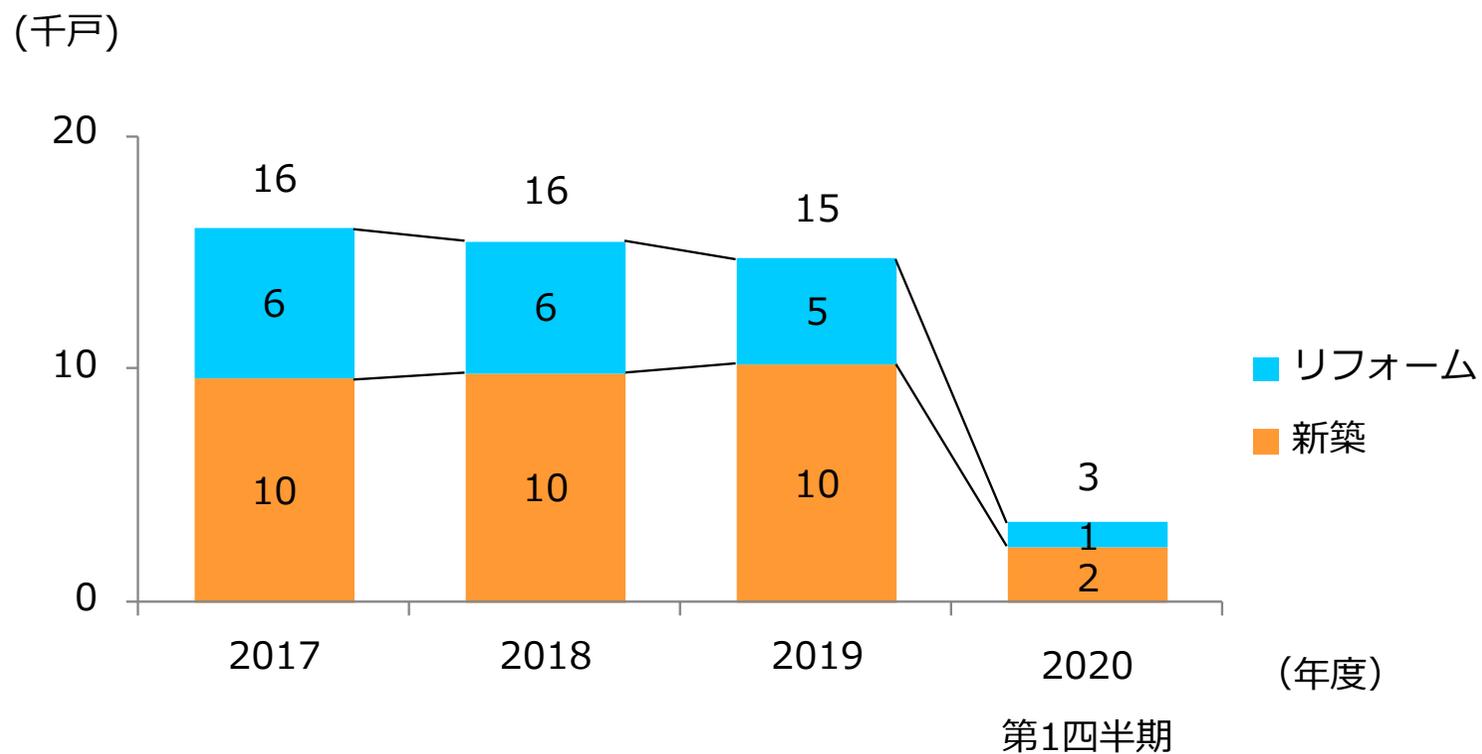
自己資本比率	23.3%	23.6%	▲ 0.3%
--------	-------	-------	--------

Ⅱ. 2020年度 連結業績予想および配当予想

- 2020年度の連結業績予想および配当予想は、伊方発電所3号機の運転再開時期を見通すことが難しいことなどから、未定としております。
- 今後、予想が可能となった時点で、速やかにお知らせいたします。

2020年度 第1四半期決算 補足データ

- 電化住宅採用戸数の推移
- 化石燃料の消費実績
- 出水率、主要諸元の需給関連費への影響額等
- 燃料費調整制度による期ずれ影響
- 設備投資額（連結）
- 再生可能エネルギーの固定価格買取制度

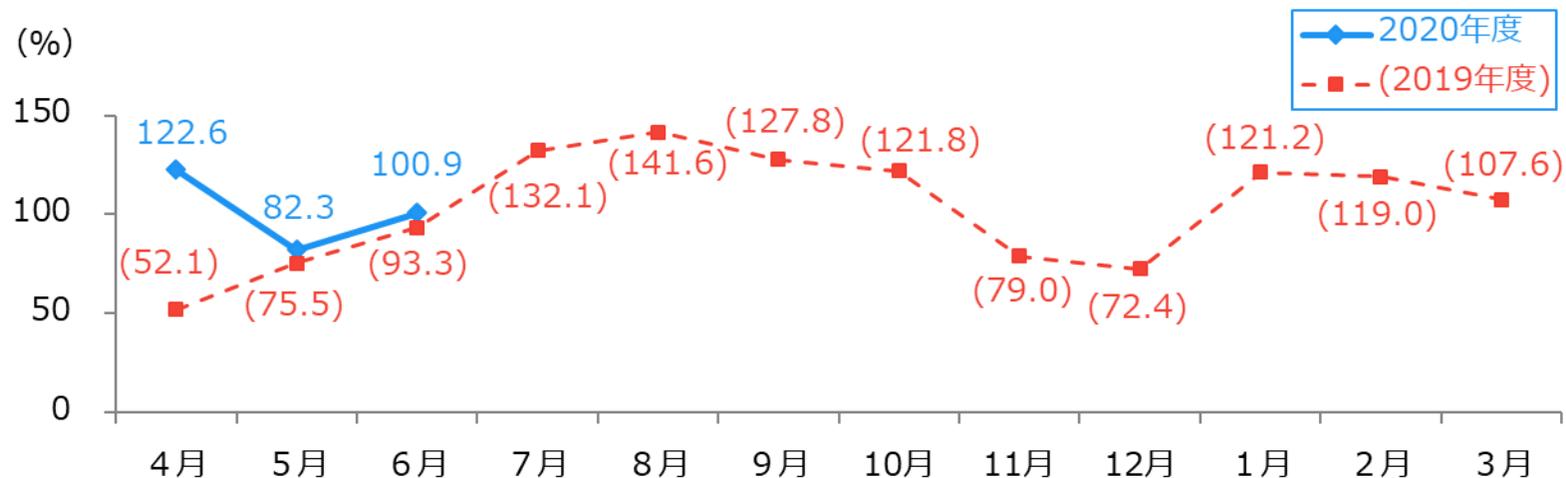


	2020年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年差
石炭 (万t)	47.9	70.9	▲ 23.0
重油 (万kl)	0.3	0.5	▲ 0.2
原油 (万kl)	0.0	0.1	▲ 0.1
LNG (万t)	6.5	6.0	0.5

[燃料諸元]

	2020年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	前年差
石炭通関CIF (\$/ t)	83	114	▲ 31
原油通関CIF (\$/ b)	32	72	▲ 40
LNG通関CIF (\$/ t)	469	493	▲ 24
為替レート (円/\$)	108	110	▲ 2

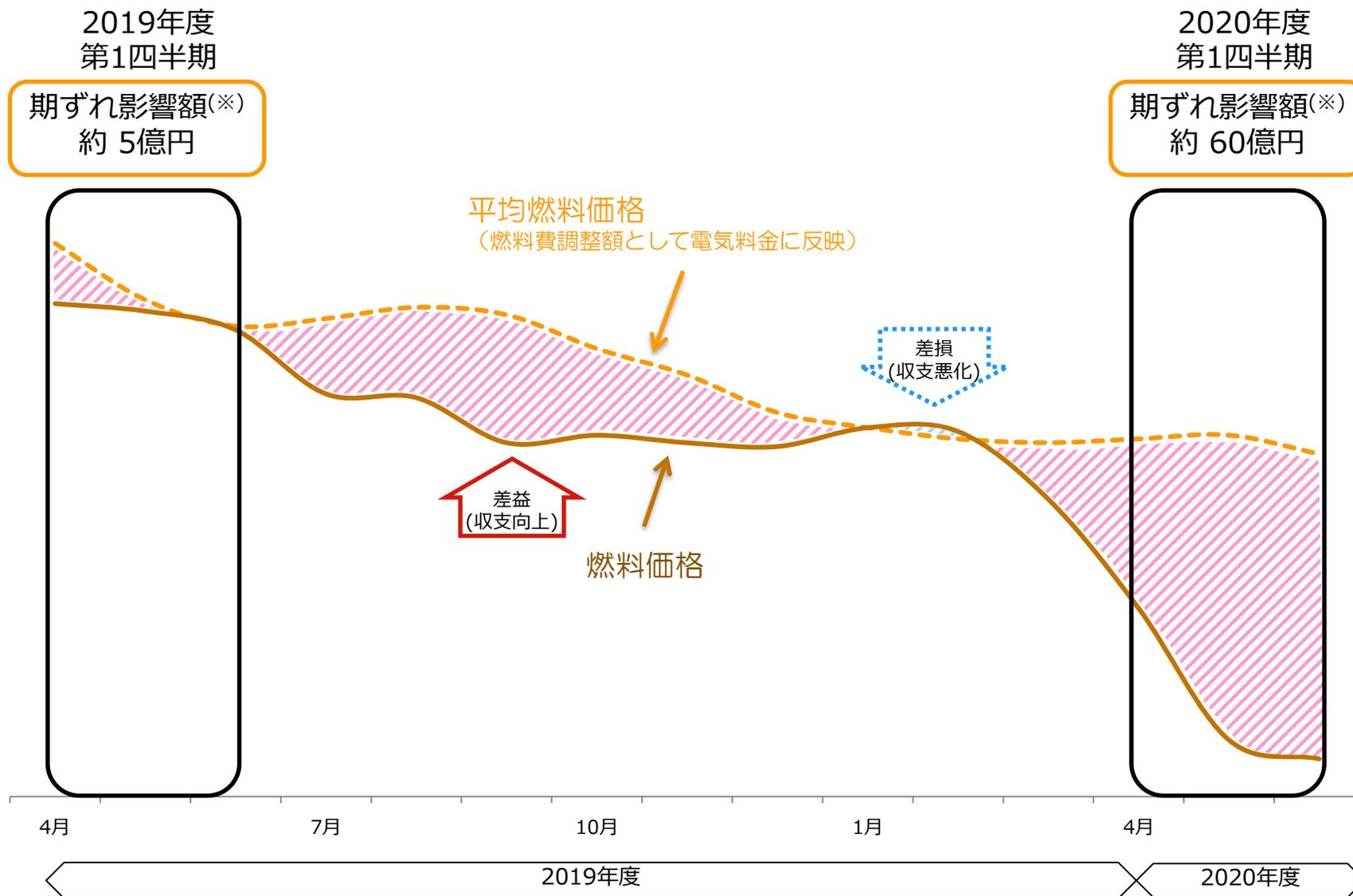
出水率の推移



主要諸元の需給関連費への影響額等

(億円)

	2020年度 第1四半期
石炭CIF(1\$/t)	1
原油CIF(1\$/b)	0.1
為替レート(1円/\$)	1
原子力利用率(1%)	1
出水率(1%)	0.5



(※) 燃調期ずれ影響額は、実際の燃料費調整額と燃料価格の適用に遅れが無いと仮定した場合の金額の差額。

(億円)

	2020年度 第1四半期	(参考) 2019年度
発電・販売事業	110	576
うち 再エネ	1	50
うち 火力	54	253
うち 原子力	38	190
うち 原子燃料	13	75
送配電事業	54	197
うち 送電	10	53
うち 変電	17	53
うち 配電	22	77
電気事業計	165	773
その他の事業	15	119
設備投資額 [※]	181	893

※未実現利益消去前

【伊方発電所の安全対策費の見通し】

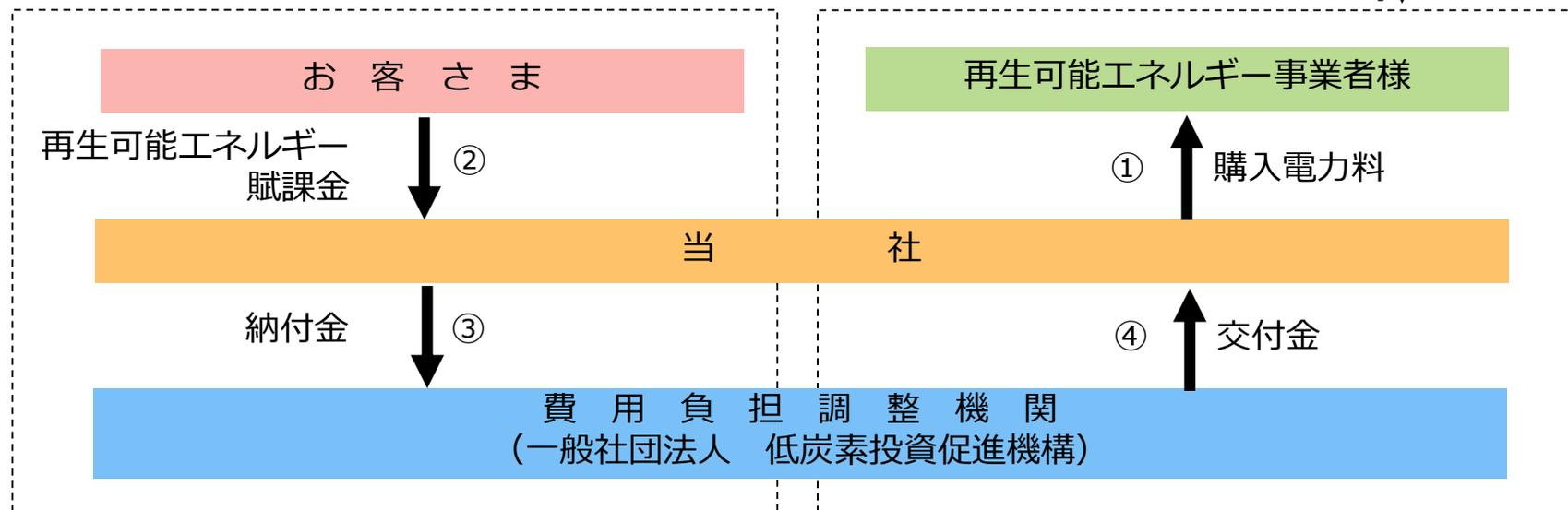
(単位：億円)

		総額 (見通し)	2011～2019年度 実績		2020年度 第1四半期 実績
				(再掲) 2019年度	
設備対応	短期対策	約 720	717	—	—
	中長期対策	約 940	722	156	26
解析・評価など		約 240	240	0	—
合 計		約1,900	1,680	156	26

(注) 安全対策費総額は現時点の見通しであり、今後の状況次第で変動する可能性があります。

2020年度 第1四半期 実績

↑↓ 金銭の流れ



単位：億円

② 再生可能エネルギー賦課金	129
当社が、お客さまから電気料金の一部として回収	
③ 納付金	129
費用負担調整機関は、当社から納付金を徴収	

① 購入電力料	391
当社は、再生可能エネルギー事業者様に購入電力料をお支払い	
④ 交付金	334
費用負担調整機関は、当社が買取に要した費用（電気価値分等を控除）を当社に交付	

おことわり

本プレゼンテーションに含まれている業績見通し、将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績等につきましては、様々な要因により、記載されている見通し等とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

なお、実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済・社会情勢、エネルギー政策や電気事業制度、原子力規制の変更、競争の進展、気温変動等の気象状況、急速な為替や燃料価格の変動などがあります。



四国電力株式会社

しあわせのチカラになりたい。